

# ポスター 日本映画史 でみる

出品リスト

みづのコレクションより

Japanese Film History in Posters  
—From the Collection of Kyohei Misono—

'95年10月17日(火)―11月4日(土) / 11月14日(火)―12月23日(土)

午前10時30分―午後6時(入場は午後5時30分まで)  
休館日: 11月7日(火)―11月11日(土) および日曜日・月曜日

東京国立近代美術館フィルムセンター展示室7階

本年は「映画誕生百周年」にあたります。この記念すべき年に、東京国立近代美術館の新フィルムセンターが開館しました。この新しい施設の展示室における最初の映画資料展示として、「ポスターでみる日本映画史——みそのコレクションより」展を開催することになりました。

映画研究者の間でつとに有名な「みそのコレクション」は、ポスター、プログラム(チラシ、パンフレットを含む)、スチル写真の三分野におけるきわめて高い充実性にその特色がみられます。これは御園京平(本名・月村吉治)氏が生涯をかけて収集されたもので、このたびそのポスター部門が、同氏より当フィルムセンターに寄贈されることになりました。本展は、数多い点数の中から、明治、大正、昭和(戦前期)時代の作品を中心に企画されたものです。

映画が「活動写真」と呼ばれた時代、この新しい表現形態は人々に大きな関心を引き起しました。初期のポスターにはその驚きが素直に表現されています。そしてわが国の伝統に根ざした、絵看板や浮世絵版画などを偲ばせるものが出現するようになります。その後は、映画スターの絵や名前の大書が要求されたり、大正モダニズムを反映する時代を経て、しだいに絵に代わって写真が多用されるようになって行きました。

映画の宣伝・広告を目的にしたこれらのポスターが、時代の世相や状況を生き生きと現していることも興味深いことです。この映画ポスター展により、映画の誕生とわが国における受容の歴史、そして映画文化の興隆から全盛へと連なる雰囲気を感じていただければ幸いに存じます。

最後に、この貴重な映画ポスターを寄贈してくださった御園京平氏に、こころからの謝意を表します。

1995年10月

東京国立近代美術館

## 凡例

- 番号は展示配列順
- 作品名(但し初期のものは広告見出し)
- 製作会社(配給または提供会社)
- 監督名(初期の作品で後に監督名が判明したのもポスターに記述のないものはここでは省いた)
- 日本での公開年
- 寸法(単位はセンチメートル、原則として縦×横)
- 再公開時のものと判明しているものは最後に記した

1. VITASCOPE 活動大写真  
1899(明32)年頃  
54.7×40.2
2. 發聲活動写真  
(キ子トフオン)  
日本活動大写真會  
1903(明36)年頃  
47.4×62.8(横長)
3. 頗る非常大博士 駒田好洋  
来演  
1904(明37)年頃  
110.0×80.0(2枚組)
4. 全能的活動大写真  
駒田好洋  
1904(明37)年頃  
109.5×78.3
5. 活動王来る 駒田好洋  
1907(明40)年頃  
156.0×100.0
6. 吾邦活動写真の元祖  
駒田好洋  
1908(明41)年頃  
109.5×38.8
7. スパルタコ  
伊バスクアリ  
1914(大3)年  
127.0×93.5
8. 江戸の花 血染の纏  
日活(京都)[西澤商會]  
1916(大5)年  
106.5×80.1
9. 俵屋玄蕃 怪焰魔  
日活(京都)  
1917(大6)年  
91.0×65.0
10. 観音大五郎  
日活(京都)  
1915(大4)年  
89.4×61.3
11. 岩見重太郎  
日活(京都)  
1917(大6)年  
72.9×54.1
12. 神の娘  
米FOX  
1918(大7)年  
ハーバート・ブレノン監督  
158.0×78.0(2枚組)
13. チャプリン大會  
1919(大8)年  
137.5×63.5
14. 軍神廣瀬中佐  
日活(東京)  
1919(大8)年  
138.7×63.4
15. ビスマーク一代記  
独アイコ  
1925(大14)年頃  
126.3×94.0
16. HIT AND RUN  
(打て走れ)  
米ユニヴァーサル  
1925(大14)年  
エドワード・セジウィック監督  
200.0×103.0(3枚組-英文オリジナル)
17. 都會交響楽  
日活  
1929(昭4)年  
溝口健二監督  
231.0×110.0(3枚組)
18. 獅子の爪  
米ユニヴァーサル  
1919(大8)年  
133.4×59.5(掛け軸)
19. ニコニコ大會  
1919(大8)年  
132.1×59.5(掛け軸)
20. カチューシャ  
日活(東京)  
1919(大8)年  
151.8×73.5(掛け軸)
21. オペラの怪人  
米ユニヴァーサル  
1925(大14)年  
ルパート・ジュリアン監督  
186.0×94.4
22. The Son of the sheik  
(熱砂の舞)  
米UA  
1926(大15)年  
ジョージ・フィッツモーリス監督  
104.0×72.0(英文オリジナル)
23. THE GOLD RUSH  
(黄金狂時代)  
米UA  
1925(大14)年  
チャールズ・チャップリン監督  
152.5×50.4(英文リバイバル版)
24. 怪巡洋艦エムデン  
独エメルカ  
1927(昭2)年  
ルイス・ラルフ監督  
76.4×35.1
25. ビッグ・パレード  
米メトロ・ゴールドウイン  
1927(昭2)年  
キング・ヴィダー監督  
78.2×35.1
26. 間諜マタハリ  
米MGM-日活洋画  
1932(昭7)年  
ジョージ・フィッツモーリス監督  
78.8×54.7
27. コングの復讐  
米RKO-日本RKOラヂオ  
1935(昭10)年  
アーネスト・シュードザック監督  
78.5×54.0

28. 蛇眼  
阪妻プロ-松竹キネマ(京都)  
1926(大15)年  
志波西果監督  
62.5×30.6
29. 九官鳥  
松竹キネマ(蒲田)  
1927(昭2)年  
野村芳亭監督  
65.0×32.1
30. 無明地獄  
阪妻プロ-松竹キネマ(京都)  
1926(大15)年  
陸大蔵監督  
61.8×29.8
31. 大楠公  
松竹キネマ(京都)  
1926(大15)年  
野村芳亭監督  
62.3×29.5
32. 照る日くもる日 第三篇  
日活  
1926(大15)年  
高橋壽康監督  
159.5×78.5
33. 鳴門秘帖 第七篇  
日活  
1927(昭2)年  
辻吉郎監督  
162.5×78.5
34. 尊王攘夷  
日活  
1927(昭2)年  
池田富保監督  
159.5×79.0
35. 王政復古  
東亜キネマ(京都)  
1927(昭2)年  
長尾史録監督  
160.6×78.7
36. 砂繪呪縛 前篇  
東亜キネマ(京都)  
1927(昭2)年  
後藤秋声監督  
162.5×78.5
37. 忠次御用篇  
日活  
1927(昭2)年  
伊藤大輔監督  
96.2×61.0
38. 真珠夫人  
松竹キネマ(蒲田)  
1927(昭2)年  
池田義信監督  
78.7×36.4
39. 受難華  
松竹キネマ(蒲田)  
1926(大15)年  
牛原虚彦監督  
63.0×31.0
40. 地雷火組  
日活  
1927(昭2)年  
池田富保監督  
160.7×81.0
41. 乱軍  
松竹キネマ(京都)  
1927(昭2)年  
犬塚稔監督  
63.3×29.5
42. 淨魂  
右太プロ  
1927(昭2)年  
押本七之助監督  
77.5×36.7
43. 鼠小僧  
松竹キネマ(蒲田)  
1927(昭2)年  
中川紫郎監督  
67.0×31.0
44. 乱闘の巷  
阪妻プロ-松竹キネマ  
1927(昭2)年  
安田憲邦監督  
62.9×29.3
45. 風雲城史  
松竹キネマ(京都)-衣笠映画聯盟  
1928(昭3)年  
山崎藤江監督  
62.0×30.3
46. 天下太平記  
千恵プロ  
1928(昭3)年  
稲垣浩監督  
77.2×41.0
47. 續水戸黄門  
日活  
1928(昭3)年  
池田富保監督  
78.7×36.3
48. 鞍馬天狗  
寛寿郎プロ  
1928(昭3)年  
山口哲平監督  
78.1×41.4
49. 神戸行進曲  
帝キネ  
1930(昭5)年  
印南弘監督  
53.0×38.0
50. 天國の人  
松竹キネマ(蒲田)  
1928(昭3)年  
野村芳亭監督  
62.5×30.2
51. 心驕れる女  
帝キネ  
1930(昭5)年  
豊田四郎監督  
53.2×38.0
52. ふるとと  
日活  
1930(昭5)年  
溝口健二監督  
62.0×44.5
53. 旋風時代  
帝キネ  
1930(昭5)年  
志波西果監督  
74.2×25.9
54. 何が彼女をそうさせたのか  
帝キネ  
1930(昭5)年  
鈴木重吉監督  
76.0×27.5
55. 三万両五十三次  
日活  
1933(昭8)年  
清瀬英次郎監督  
159.5×79.0
56. 素浪人忠弥  
日活  
1930(昭5)年  
伊藤大輔監督  
76.5×52.8
57. 丹下左膳  
日活  
1933(昭8)年  
伊藤大輔監督  
78.0×52.9
58. 堀田隼人  
千恵プロ-日活  
1933(昭8)年  
伊藤大輔監督  
79.8×55.4
59. 孔雀船  
松竹(蒲田)  
1933(昭8)年  
池田義信監督  
109.0×79.0
60. 島の娘  
松竹キネマ(蒲田)  
1933(昭8)年  
野村芳亭監督  
108.9×79.0
61. 東京祭  
日活  
1933(昭8)年  
牛原虚彦監督  
77.2×53.1
62. 大学の歌  
日活  
1933(昭8)年  
牛原虚彦監督  
78.8×54.9
63. 百万人の合唱  
J.O.-太秦発声  
1935(昭10)年  
富岡敦雄監督  
82.7×55.0
64. 三家庭  
日活(多摩川)  
1934(昭9)年  
熊谷久虎監督  
79.4×54.1
65. 彼女の道  
日活  
1933(昭8年)  
熊谷久虎監督  
108.6×78.9
66. 水戸黄門 血刃の巻  
日活(京都)  
1935(昭10)年  
荒井良平監督  
79.5×55.1
67. 愛憎峠  
日活(多摩川)  
1934(昭9)年  
溝口健二監督  
78.8×54.2
68. 風雲  
千恵プロ-日活  
1934(昭9)年  
稲垣浩監督  
78.0×54.3
69. 月形半平太  
日活  
1933(昭8)年  
伊藤大輔監督  
79.5×55.0
70. 直八子供旅  
千恵プロ-日活  
1934(昭9)年  
稲垣浩監督  
79.7×56.2
71. 長脇差風景  
日活  
1933(昭8)年  
犬塚稔監督  
79.0×55.6
72. さむらひ仁義  
松竹キネマ(京都)  
1935(昭10)年  
大曾根辰夫監督  
106.0×37.8
73. 大坂夏の陣  
松竹(京都)  
1937(昭12)年  
衣笠貞之助監督  
104.5×37.0
74. 恥を知る者  
右太プロ-松竹キネマ  
1935(昭10)年  
中川信夫監督  
105.8×37.6
75. 都会の感傷  
松竹キネマ(蒲田)  
1934(昭9)年  
勝浦仙太郎監督  
105.6×36.3

76. お小夜恋姿  
松竹キネマ(蒲田)  
1934(昭9)年  
島津保次郎監督  
107.4×37.8

77. 彼と彼女と少年達  
松竹キネマ(蒲田)  
1935(昭10)年  
清水宏監督  
106.6×37.9

78. 桃中軒雲右エ門  
P.C.L.  
1936(昭11)年  
成瀬巳喜男監督  
107.2×37.4

79. もの言はぬ姉  
松竹キネマ(蒲田)  
1935(昭10)年  
佐々木啓祐監督  
107.0×37.8

80. 浅草の灯  
松竹(大船)  
1937(昭12)年  
島津保次郎監督  
107.5×78.8

81. 人情紙風船  
P.C.L.-前進座-東宝映画  
1937(昭12)年  
山中貞雄監督  
109.0×78.5

82. 父よあなたは強かった  
松竹(大船)  
1939(昭14)年  
原研吉監督  
109.4×79.0

83. 愛染かつら 新篇總集版  
松竹(大船)  
1939(昭14)年  
野村浩将監督  
51.0×36.0  
戦後公開時(1948)のポスター

84. 清水次郎長  
東宝映画  
1938(昭13)年  
萩原遼監督  
52.5×36.8

85. 鶯  
東京発声-東宝映画  
1938(昭13)年  
豊田四郎監督  
107.0×38.5

86. 泣蟲小僧  
東京発声-東宝映画  
1938(昭13)年  
豊田四郎監督  
71.3×52.6

87. 闇の影法師  
日活(京都)  
1938(昭13)年  
稲垣浩監督  
77.1×54.6

88. 吾輩は猫である  
P.C.L.  
1936(昭11)年  
山本嘉次郎監督  
77.5×52.8

89. 阿部一族  
東宝映画  
1938(昭13)年  
熊谷久虎監督  
76.0×52.6

90. 淑女は何を忘れたか  
松竹(大船)  
1937(昭12)年  
小津安二郎監督  
51.2×36.0

91. 椿姫  
日活  
1927(昭2)年  
村田實監督  
54.8×36.9

92. 綴方教室  
東宝映画  
1938(昭14)年  
山本嘉次郎監督  
55.5×78.3(横長)

93. 祇園の姉妹  
第一映画-大映  
1936年(昭11)年  
溝口健二監督  
52.5×37.5  
戦後大映が再公開した時のポスター

94. 愛怨峽  
新興大泉-大映  
1937(昭12)年  
溝口健二監督  
52.8×37.2  
戦後大映が再公開した時のポスター

95. 藤十郎の戀  
東宝映画  
1938(昭13)年  
山本嘉次郎監督  
52.5×37.1

96. 路傍の石  
日活(多摩川)-東宝  
1938(昭13)年  
田阪具隆監督  
53.0×36.8  
戦後大映が再公開した時のポスター

97. 子供の四季 前後篇  
松竹(大船)  
1939(昭14)年  
清水宏監督  
103.0×37.4

98. 新妻問答  
松竹(大船)  
1940(昭15)年  
野村浩将監督  
104.5×37.2

99. どんぐり頓兵衛  
P.C.L.-東宝  
1936(昭11)年  
山本嘉次郎監督  
51.4×36.6  
新版再公開時(1947)のポスター

100. エノケンのちやっきり金太  
P.C.L.-東宝  
1937(昭12)年  
山本嘉次郎監督  
52.0×36.4  
新版再公開時(1947)のポスター

101. 三尺左吾平  
東宝  
1944(昭19)年  
石田民三監督  
52.7×36.9

102. エノケンの鞍馬天狗  
東宝  
1939(昭14)年  
近藤勝彦監督  
51.7×36.1  
新版再公開時(1948)のポスター

103. 世紀は笑ふ  
日活(多摩川)  
1941(昭16)年  
マキノ正博監督  
51.1×36.4

104. 坊ちやん土俵入り  
松竹(大船)  
1944(昭19)年  
マキノ正博監督  
51.2×35.9

105. 突貫駅長  
東宝  
1945(昭20)年  
齋藤寅次郎監督  
51.9×37.0

106. 天晴れ一心太助  
東宝  
1945(昭20)年  
佐伯清監督  
52.0×37.0

107. 柳生大乗剣  
日活  
1941(昭16)年  
池田富保監督  
74.0×53.0  
再建日活の新版(1955)ポスター

108. 鏡山競艶録  
新興(京都)  
1938(昭13)年  
寿々喜多呂九平監督  
76.0×52.3

109. 神変麝香猫[總集篇]  
日活(京都)  
1941(昭16)年  
荒井良平監督  
75.5×53.7  
新版公開時のポスター

110. 怪猫赤壁大明神  
新興(京都)  
1938(昭13)年  
森一生監督  
75.4×52.8

111. ハナ子さん  
東宝映画  
1943(昭18)年  
マキノ正博監督  
72.0×51.0

112. 無法松の一生  
大映  
1943(昭18)年  
稲垣浩監督  
78.6×54.5

113. 江戸の悪太郎  
日活  
1939(昭14)年  
マキノ正博監督  
74.0×52.5

114. 江戸の荒鷲  
日活(京都)  
1937(昭12)年  
マキノ正博監督  
109.0×78.2

115. 續姿三四郎  
東宝  
1945(昭20)年  
黒澤明監督  
51.2×36.7

116. 日本剣豪傳  
東宝  
1945(昭20)年  
瀧澤英輔監督  
51.5×36.6

117. 昨日消えた男  
東宝映画  
1941(昭16)年  
マキノ正博監督  
50.8×35.6

118. 龍の岬  
大映  
1945(昭20)年  
白井戦太郎監督  
52.8×35.9

119. 撃滅の歌  
松竹(大船)  
1945(昭20)年  
佐々木康監督  
51.6×35.8

120. 狼火は上海に揚る  
大映-中華電影  
1945(昭20)年  
稲垣浩監督  
52.6×36.6

121. 勝利の日まで  
東宝  
1945(昭20)年  
成瀬巳喜男監督  
38.5×53.3(横長)

122. 萬世流芳  
中華電影-中華聯合-滿映  
1944(昭19)年  
卜萬蒼監督、朱石麟監督、  
馬徐維邦監督  
74.2×50.6